

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語表現 I	
科目基礎情報							
科目番号		0009		科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		機械工学科		対象学年	1		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		『総合英語 Evergreen』, 『総合英語Evergreen English Grammar 23 Lessons』, 『総合英語Evergreen English Grammar 23 Lessons Workbook』(いっすな書店), 即戦ゼミ11 大学入試 ベストポイント 英語頻出問題 740 [最新三訂版] (桐原書店)					
担当教員		大森 誠					
到達目標							
講義や演習を通じて、英文法の基本的特性を正確に理解し、適切に表現することができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		新出語句・表現を覚え、英文の中で適切に使うことができる。		新出語句・表現を覚え、英文の中で使うことができる。		新出語句・表現を覚え、英文の中で使うことができない。	
評価項目2		英文法の基本的特性を正確に理解し、適切に表現することができる。		英文法の基本的特性を理解し、表現することができる。		英文法の基本的特性を理解できず、表現することができない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)							
教育方法等							
概要		中学校で学習した英文法内容を基盤とし、講義や演習をとおして、基礎的な英語表現力を身につける。					
授業の進め方・方法		毎回、課題プリント(宿題)を課す。 前時学習した範囲での小テストを課す。 1つの文法項目が終わるごとに、ベストポイント740をもとに単元末テストを行う。					
注意点		英文法の授業について： 予習では、文法書(Evergreen)を読み、概要を理解しておくこと。 復習は、教科書問題、課題プリントおよび Workbookに取り組むこと。 授業での疑問点や不明な点があれば、積極的に教員室に来て質問をすること。 定期試験後の成績は、評価割合に基づいた累積の評価点を提示する。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の概要説明 Intro 1 文の成り立ち Intro 2 文の種類 (1) Intro 3 文の種類 (2)				
		2週	Intro 4 動詞と文型 (1) Intro 5 動詞と文型 (2)			小テスト	
		3週	Lesson 1 動詞と時制 (1) Lesson 2 動詞と時制 (2)			小テスト	
		4週	Lesson 3 動詞と時制 (3)			小テスト	
		5週	Lesson 4 完了形 (1) Plus 完了形			小テスト	
		6週	Lesson 5 完了形 (2)			小テスト	
		7週	中間試験			Workbookの提出	
		8週	答案返却、解説 Lesson 6 助動詞 (1)			小テスト ベストポイント740テスト (第2章)	
	2ndQ	9週	Lesson 7 助動詞 (2) Plus 助動詞			例文テスト	
		10週	Lesson 8 態 (1) Lesson 9 態 (2)			小テスト ベストポイント740テスト (第3章)	
		11週	Plus 態			小テスト	
		12週	Lesson 10 不定詞 (1) Lesson 11 不定詞 (2)			小テスト ベストポイント740テスト (第7章)	
		13週	Lesson 12 不定詞 (3) Plus 不定詞①			小テスト	
		14週	Plus 不定詞②			小テスト	
		15週	期末試験			Workbookの提出	
		16週	答案返却・解答説明 夏休み課題、夏休み明け課題試験の指示			小テスト ベストポイント740テスト (第4章)	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。		3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		3	
			英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。		3	

評価割合							
	試験	小テスト	単元末テスト	提出物	出席	その他	合計
総合評価割合	60	20	10	5	5	0	100
基礎的能力	60	20	10	5	5	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0